



ライオンズクラブ国際協会
335-C 地区機関紙

No.565



ザ・ライオン タイムズ

3
March
2020

<今月の特集>

- 年次大会の呼びかけ
- OSEALフォーラム
- 冬期YCEレポート
- 《クラブ便り》

京都堀川LCスーパーキッズ支部認証状伝達式
京都洛翠レオクラブ認証状伝達式典

アクティビティスローガン
「心ひとつ ひろがる奉仕」

ガバナーテーマ
「笑顔と仲間の輪」



District 335-C



335-C 地区ガバナー
(奈良西LC)

小鍛冶 正明

4月25日(土)に第66回335-C地区年次大会を、世界遺産に囲まれる「古都・奈良」の中心地に開業いたしました奈良県コンベンションセンターで開催いたします。

昨年、ミラノ国際大会にて地区ガバナーを拝命し、今日までガバナー公式訪問をはじめ、多くのクラブアクティビティ等に出席させていただきました。公式訪問では、各クラブの奉仕活動の取り組み・会員増強の方策、あるいはクラブの改革等をお聞かせいただき、みなさまのがんばりを知ることができました。また、クラブアクティビティでは、メンバーのみなさまと地域の方々がお互いに協力し合う労力奉仕や支援活動を目の前にして、改めて人と人のつながりの大切さを感じることができました。

地区年次大会は、年に一度の京都・滋賀・奈良の335-C地区のメンバーが一堂に会するまたとない意義ある大会であり、各クラブの一年間の奉仕活動をはじめ多くの成果を示すとともに、メンバーとの友好を温め、ライオンズとしての絆を深める場でもあります。年次大会テーマ「笑顔集まる輪」は、まさにそのような意味を込めております。

東京で開催されるオリンピック・パラリンピックが、もう目の前に迫りました。世界から多くの若者が来られ、各競技においてその力や技を見せてくれることでしょう。日本の選手のがんばりに期待するとともに、日本のおもてなしにも注目していきたいと思っております。

尚、年次大会後の晩餐会は、ホテル日航奈良で行います。一人でも多くのメンバーにご参集していただき、素晴らしい年次大会になりますようにご協力をお願いいたします。

地区ガバナー 小鍛冶正明

ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区 第 66 回年次大会 公式プログラム 大会テーマ「笑顔集まる輪」

2019/12/16 現在

開催日	2020年4月25日(土)	
開催場所	代議員総会	奈良県コンベンションセンター
	式典	奈良県コンベンションセンター
	晩餐会	ホテル日航奈良

時間および会場

10:00-10:30	代議員登録	奈良県コンベンションセンター
10:30-12:30	代議員総会	奈良県コンベンションセンター
13:00-13:30	式典受付	奈良県コンベンションセンター
13:30-15:30	式典	奈良県コンベンションセンター
16:30-17:30	晩餐会受付	ホテル日航奈良
17:30-19:30	晩餐会	ホテル日航奈良

- 代議員の方へお願い ※代議員登録時間 10:00~10:30を必ずお守り下さい。
※登録時間を過ぎると投票用紙を渡せませんのでご注意ください。
※代議員総会終了後、13:10までに昼食をお済ませいただきますようお願いいたします。

第58回

OSEAL フォーラム報告

ライオンズクラブ国際協会主催、第58回OSEALフォーラムが2019年11月7日～10日の日程で広島にて開催されました。

8日午後1時より、広島グリーンアリーナ メインアリーナにて国際会長、国際役員、各地区ガバナー、アジアのライオンズメンバー他総勢1万人以上の参加のもと開会式が行われました。音響、映像、ダンス等、アトラクションはたいへん感動いたしました。

当日午後7時より、ホテルグランヴィア広島にて、小鍛冶正明ガバナー主催による、335-C地区ガバナー晩餐会も開催されました。

335-C地区におきましては、OSEALフォーラム登録者 411名 ガバナー晩餐会参加者 402名と過去にない参加人数で、日本でも、広島、四国について3番目の参加者となっています。

又、当日元ガバナーL永田賢治の国際理事立候補のレセプションも開催されました。成功をお祈りしたいと思います。晩餐会の後二次会も開催、当日はたいへん賑やかな1日となりました。

9日はリーガロイヤルホテル広島にて、国際会長晩餐会、最終日の10日は広島国際会議場 フェニックスホールにて閉会式が執り行われました。

本当にたくさんのご参加、ありがとうございました。心より感謝いたします。

地区国際関係委員長 井上敏也



開会式



永田賢司
国際理事候補者
レセプション



国際会長晩餐会



335-C地区 ガバナー晩餐会







2019年度 冬期YCE派遣学生歓送会

日時：2019年12月7日 場所：リーガロイヤルホテル京都

12月7日の12時30分より、リーガロイヤルホテル京都において、2019年度冬期YCE派遣学生歓送会が行われました。木村地区YCE副委員長による出席者紹介の後、吉川地区YCE委員長から、YCE派遣学生に対し、「スポンサークラブや、地区、そして日本のライオンズクラブの代表として、大いにがんばってきて頂きたい。帰国後の報告会を楽しみにしています」とのエールを込めた挨拶がありました。

続いて、小鍛冶地区ガバナーより、挨拶があり、自身のかつての留学体験をもとに、「普通の旅行では味わえない、ホストファミリーとの交流や様々な体験を通して、大きく成長されて帰国されることを期待します」との激励の言葉が述べられました。

この後、木村地区YCE副委員長より、YCE派遣学生の紹介があり、小鍛冶ガバナーと吉川地区YCE委員長から、それぞれYCE派遣学生に対してプレゼントが贈呈され、併せて記念撮影を行いました。

艸香地区キャビネット幹事の乾杯で、ランチタイムに入り、和やかな雰囲気の中、まず、後藤名誉顧問・元地区ガバナーより「派遣先で伝えて頂きたい日本の心」について、歴史・文化の話題を織り交ぜながら激励を込めたスピーチを実施頂きました。続いて3名のYCE派遣学生から、それぞれYCEに対する意気込みを熱く語って頂きました。また、当日はYCEOB・OG会から3名のOB・OGにも出席頂き、会食しながら、先輩としての立場からのアドバイスをYCE派遣生に実施頂いたところです。

14時30分に木澤地区YCE副委員長が閉会挨拶を述べ、最後に参加者全員で記念撮影をし、無事に歓送会を終了致しました。

3名のYCE派遣学生には、この度の海外派遣を通じて、人間的に大きく成長されること、そして、無事に笑顔で帰国されることを、地区YCE委員会メンバー一同、心より願っております。

地区YCE副委員長 木澤成人



2019年度 冬期YCE来日学生歓迎会

日時：2019年12月13日 場所：ザ・サウザンド キョウト

12月13日の18時より、ザ・サウザンド キョウトにおいて、2019年度冬期YCE来日学生歓迎会が行われました。

木澤地区YCE副委員長による出席者並びに来日学生であるアルビン君（マレーシア）とジーンさん（東マレーシア）、お二人の紹介の後、小鍛冶地区ガバナーより、挨拶があり、「様々な体験を通して、日本の文化や歴史に触れてください。心より歓迎致します。」と歓迎の言葉を述べられました。続いて吉川地区YCE委員長からも「ようこそ京都・滋賀・奈良の335-C地区へ。様々な体験を通して日本を学んでください」と歓迎の言葉を述べられ、また、お世話になるホストクラブとホストファミリーの皆様に対して感謝の言葉を述べられました。

挨拶に引き続き、小鍛冶ガバナーと吉川地区YCE委員長から、それぞれ、お二人の来日学生に対してプレゼントが贈呈されました。地区や、来年のオリンピックにちなんだプレゼントをお二人ともに大変喜んでおられました。

松岡第一副地区ガバナーの乾杯の発声により、ディナータイムに入る頃には、当初緊張しておられたお二人の来日学生も、テーブルに同席した出席者の皆様と和気あいあいとした雰囲気の中、会話を楽しんでおられました。会食中に、お二人からも片言の日本語も交えてスピーチを頂きました。アルビン君は、日本文化に大変興味があり、またいわゆる「インスタ映え」する写真を沢山撮りたいとの抱負を、ジーンさんからは法学部の学生として、法律に関心があることや、ケーキを焼いたり、料理をしたりするのが趣味であることなど、それぞれのお人柄がよく伝わるスピーチでありました。

20時に反田地区YCE副委員長が閉会挨拶を述べ、最後に参加者全員で記念撮影をし、無事に歓迎会を終了。来日学生はホストファミリーの皆様と共に、帰宅の途につきました。

国際情勢が益々不透明さを増す中、このYCE事業は、ライオンズクラブ国際協会が掲げる「国際平和の実現」には欠かせない大変意義深い事業です。同時に、各クラブの皆様のご協力無しには運営が叶わない事業でもあります。引き続き、地区YCE委員会並びにYCE事業への皆様のご協力を何卒よろしくお願い致します。

地区YCE副委員長 木澤成人



2019年度冬期YCE派遣レポート

派遣先: マレーシア 草津LC: 泉 昇太



私はクアラルンプールから200kmほど北に位置するキャメロンハイランドという町に住む2つの家庭でホームステイしました。標高1500mほどで気温が20度前後ということもあり過ごしやすい場所でした。

はじめに、お世話になったホストファミリーを紹介します。

1つ目の家庭は4人兄弟でしたが、長男と長女と父は仕事等の事情により、次男と次女とホストマザーと出かけることが多かったです。次男のラファエルは昨年のYCE生として来日しており、私はその際に彼と交流がありました。そのため、私は彼と仲良くなり、アルバイトで家にいない時も、彼の職場のカフェに遊びに行くことがありました。

2つ目の家庭は2人兄弟の4人家族でしたが、長男は一人暮らしをしているため、滞在中は主に長女のアイリーンと両親の3人と過ごしていました。両親はあまり英語が得意ではないため、アイリーンが間に入ってコミュニケーションをとることが多く、彼女にはとても感謝しています。

2家庭とも有名な茶畑や寺院、ツインタワー等の観光地や、マレーシアでしか食べることができない郷土料理を食べさせてもらいました。私は滞在先で様々な国籍の方々と交流する機会があり、日本から来たことを伝えると、多くの方は挨拶など簡単な日本語を話してくれるか、日本が好きであると思いを伝えてくれました。私はYCEを通して、マレーシアだけでなく日本の魅力にも気付かされ、とても有意義なホームステイとなりました。



人生初の留学

派遣先: マレーシア 八日市LC: 桑原友結



私は今回、冬期YCE派遣学生としてマレーシアに初めて行きました。マレーシアのクアラルンプール国際空港からホストファミリーの住むスガイ・プタニまで車で約五時間かけて行きました。着いたのは明け方でしたが、ホストファミリーはそれでも嫌な顔一つせずに迎えてくれました。あまり英語で話すことが得意でない私にも翻訳アプリを使ったりしてコミュニケーションを取ろうとしてくれました。それがすごくうれしかったです。

ホストファミリーやホストファミリーが仕事でいないときは現地のライオンズの方が多いところなどに連れて行ってくれました。ペナン島にある極楽寺にホストマザーたちと一緒に行きました。そこからは自然いっぱいのペナンの景色が見えてきれいでした。日本のお寺とはまた違ったマレーシアの仏教寺院で、見ていて面白かったです。ホストファミリーにはマレーシアならではのローカルフードをたくさん食べさせてもらいました。マレーシアでは辛いものが多いとその時に知りました。辛い物が苦手だったのであまり多くは食べられませんが、どれもおいしかったです。他にも色々なものを食べさせてもらい、色々なところに連れて行ってもらいましたが、どれもマレーシアらしさが感じられて楽しかったです。外国人とこんなに長い時間一緒に過ごしたのは初めてでした。本当にいい経験になりました。





イタリア留学

派遣先:イタリア 奈良LC:有本琉苒

私は、12月19日から1月7日まで冬期YCE派遣学生としてイタリアに留学させて頂きました。イタリアでは、色々な所に行き色々な事を学ぶ事が出来ました。

まず、ホームステイの期間は、12月19日から12月26日でした。ホームステイ期間中に最初に訪れたのは、高校でした。高校では、科学の研究をしており実際に、実験を見たりしました。普段に日本では見れない実験をしてました。次に訪れたのはトロペアって所を訪れました。トロペアでは、日本で見る事が出来ない建物や街を見る事が出来ました。次に、サパに行きました。サパは、日本で言う温泉でした。クリスマスは、家庭一家皆が集まり、クリスマスパーティをしました。イタリアのクリスマスは日本と違いました。ご飯は、イタリアで有名であるパスタを中心にピザやパイなどが沢山出てきました。どれも美味しく家庭的な味でした。

次に、イタリアキャンプの期間は、12月26日から1月7日まででした。キャンプで最初に訪れたのは、トリノにあるエジプト博物館でした。エジプト博物館は、骨や人間のミイラなどを沢山見ることが出来ました。次に、自動車博物館に行きました。自動車博物館では、昔の車から現在使われているレースカーまでが置いており、200台ぐらい置いてありました。ヴェネツィアは、とても写真で見るとも美しく綺麗でした。フィレンツェは、観光客が多くとても人気のある町だと思いました。



Exchange to Japan

アルビン・テオ・チャ・ミン(ALVIN TEOW CHIA MING) マレーシア
第1ホストクラブ:京都御室LC 第2ホストクラブ:夜久野LC



YCEプログラムにて日本を訪れる事ができた事をとても嬉しく思っています。この3週間で京都市内の2軒と福知山の1軒のホストファミリーにお世話になりました。

最初の家族は60歳位の女性とその母親の92歳の女性でした。最初の週はホストクラブの会員が色々な所に連れて行ってくれました。お寺や動物園、美術館、大阪城へ行きました。12月8日には奈良へ行きました。友達のケン、アミ、ホノカ、ニワカと一緒に。彼らはとても魅力的で優しい人たちでした。奈良にはたくさんの鹿がいて、とても大きな大仏がありました。

2番目の家族はご夫婦とプーという一匹の犬でした。とても可愛い犬でした。一番印象に残っているのは温泉です。温泉に連れて行ってもらい、素っ裸で入らないといけないことを初めて知りました。初めての温泉体験でしたが、多分これが最後です(笑)。家の近くでプーを散歩させて過ごしましたが、一番面白かったのは、最終日にファーザーにゲームセンターに連れて行ってもらったことです。

12月14日に3番目の家族と会いました。京都市を離れて福知山市へ行きました。車で2時間ほどかかりました。5人家族で父母と1人の息子と2人の娘がいました。父親はとても面白い人です。母親はとても優しい方です。子供たちはとても可愛いです。母親の作る料理はとても美味しかったです。「美味しい」(日本語)を覚えました。

12月17日から19日まで村岡町でのスキーキャンプへ行きました。初めてスキーをしましたが、とても好きになりました。スキーを楽しみまし、たくさんの友達が出来ました。ほとんどがマレーシアからですが、一人だけニュージーランドから来ていました。Kasleという名前でした。2晩、とても楽しくて夜中まで一緒に話をしていました。

12月22日には京都市河原町で日本文化体験をしました。折

り紙、生け花、お茶、風呂敷の使い方を勉強しました。母親と子供たちと一緒に3時間ほどかけて電車を乗り継いでいきました。いまでは、折り紙で「鳥」が作れます。

12月23日にはUSJへ行きました。園内でたくさんの友達と一緒に遊びました。その日はとても疲れました。大阪までとても遠いので朝は5時起きでした。ホストクラブの会員とバスに乗って3時間かかって行きました。ミニオンズ、スパイダーマン、ジョーズ、ハリーポッターなど面白いアトラクションがたくさんありましたが、一番印象に残っているのはローラーコースターです。とても怖かったです。ナイトパレードはとても綺麗でした。家に帰ったのは12時過ぎでした。

私は日本訪問をとても楽しむことができました。自分を成長させられるとても良い経験ができました。

「ありがとうございます」(日本語)



YCEレポート

ジーン・リー・イー・ジン(JEANE LEE YI JING) マレーシア
第1ホストクラブ:MD337 第2ホストクラブ:京都堀川LC



まず、この2週間で私を世話してくれた長田家に感謝したいと思います。本当に楽しかったです。京都には伝統的な都市なので、多くの寺院があります。残念ながら、すべてを訪れる時間はありませんでしたが、長田家が京都の有名な寺院に連れて行ってくれました。ライオンズクラブ国際協会335-C地区にも、歓迎の夕食とユニバーサルスタジオジャパンへの訪問を企画してくれたことに感謝します。スキーキャンプを企画してくれたことに感謝します。スキーキャンプを企画してくれた村岡ライオンズクラブに感謝します。今年は雪を見ることができませんが、スキーの仕方を学んだので、楽しかったです。また、素晴らしい日本文化のレッスンをしてくれた京都むらさきライオンズクラブに感謝したいと思います。折り紙や茶道などの日本文化について多くを学びました。最後になりましたが、私を迎え、京都観光へ連れて行ってくれた京都堀川ライオンズクラブに感謝します。将来、いつかまたこの素晴らしい街に戻ってくると思います。





MD300&MD335 国際姉妹提携締結40周年記念式典並びに晩餐会

日時:2019年11月11日

場所:ホテルポストプラザ草津

ライオンズクラブ国際協会300複合区(台湾)と335複合地区の姉妹提携締結40周年を記念する式典並びに晩餐会がホテルポストプラザで開催されました。335複合地区ガバナー協議会副議長・335-D地区ガバナーL増本、335-C地区ガバナーL小鍛冶を筆頭に、335複合地区内の地区ガバナーの皆様、複合地区国際関係委員長L江草、335複合地区MC・IT委員長・335-C地区前地区ガバナーL南が第58回広島OSEALフォーラム終了後に遠路チャーターバスにてお疲れのところお迎えされ、執り行われました。

300複合区からは34名のご参加でしたが、元国際理事のL張瑞泰が急遽ご参加いただきました。335複合地区からは111名の参加でおもてなしをさせていただきました。

記念式典のオープニングアトラクションにはビジュアル&ファイヤーパフォーマー・ジョナサンによるLEDスティックによる素晴らしいショーで開宴されました。そして出席者のご紹介後335複合地区ガバナー協議会副議長・335-D地区ガバナーL増本より記念式典の開会の挨拶をされ、その後両国の国歌を斉唱し335複合地区ガバナー協議会議長 335-D地区ガバナーL小林の歓迎の言葉へと続きました。次に300複合地区を代表してL王銓榮 議長のご挨拶を頂きました。

その後、元国際理事L西川、元国際理事L張、300複合区国際委員長L顔、2020-2022国際理事候補者L永田にご挨拶を頂きました、そして各地区役員による記念品交換が行われ335-C地区ガバナーL小鍛冶の閉会の挨拶で記念式典は終了歓迎の晩餐会へと移りました。

晩餐会の初めに335複合地区ガバナー協議会会計・335-B地区ガバナーL田中による開宴のことばで始まり335複合地区ガバナー協議会副議長・335-A地区ガバナーL菟原の乾杯にて始めました。

両国の皆様は和気あいあいと楽しそうにご歓談されて活気のある楽しい晩餐会となりました。

そして食事の中盤にアトラクションとして335-B地区のメンバーのバンドにて楽しい音楽を聴き会場も一層もりあがりました。あっという間に閉宴予定の午後9時になり335複合地区ガバナー協議会議長・335B地区元ガバナーL柿原に閉会のご挨拶を頂き名残惜しいが閉宴となりました。

翌日に330台湾の皆様はチャーターバスにて早朝に草津より関西国際空港へ出発され複合の役員もお見送りさせていただきました。

40年にわたる長年の330と335の唯一無二の姉妹提携の楽しいひと時となり次回のアジアフォーラムでの再会を誓い合いました。

地区国際関係副委員長 山田浩二





第1回次世代リーダーシップセミナー・交流会

2019年11月26日(火)15時より京都ホテルオークラにて『2019～2020年度第1回次世代リーダーシップセミナー・交流会』を開催致しました。

地区GLT委員長の挨拶に引き続き、地区ガバナーL小鍛冶正明よりご挨拶を賜りました。今期GLTの側面は、MC・IT委員会と連携し、ライオンズクラブを内外に発信することでキャビネットとして協力が出来たらと考えていること、リーダーシップという側面からは、クラブ内で信頼を得て共通の目的に向かってクラブをいざない、行動出来る人材育成の大切さを述べられました。また、自身の経験から、新人の頃にベテランの方から掛けられた優しい言葉が大変嬉しかったことを語られました。

続いて、地区GLTコーディネーターL藤本経次よりセミナーの趣旨説明が行われ、会員増強が著しいクラブの特徴として、心が熱く熱心で意識の高い方が牽引しているクラブであること、そういう人がいるクラブは活性化していくこと、そしてそういう熱心な人を大切に、応援していくことが重要であると述べられました。

講演は、名誉顧問・元地区ガバナー・元地区GLTコーディネーターL杉山修(京都堀川LC)に、『あなたにとってライオンズとはなんですか?』というテーマをお願いを致しました。ご自身が地区ガバナーをされた2001年から18年が経ち、335-C地区のライオンズクラブは実質22クラブ減っていること、また会員数も2,000人減っていることに大変な危機感を感じておられた。現在、1クラブ当たりのメンバー数の世界平均は、29.7人であるが、335-C地区ではメンバーが20人に満たないクラブが20クラブある。ぜひ世界の水準に届くよう努力して頂きたい。キャビネットにも、今こそ地区として援助し力を入れて貰いたいと依頼をした。分析してみると、メンバー数の多いクラブの特徴は、会員の募集が出来るリーダーの存在が大きい。このようなリーダーを育成する、その基礎を作るのがGLTである。多くのスポンサーと成りえる人材こそが、地区のリーダーとなり、活躍が期待される。各クラブでそういう人材を発掘、育成し、この危機を脱してほしいと願っているとの貴重なご意見を頂きました。

地区GLT委員長 長艸敏明





第2回 キャビネット会議

日時: 2019年11月25日 **場所: リーガロイヤルホテル京都**

2019年11月25日(月)、リーガロイヤルホテル京都において、2019～2020年度第2回キャビネット会議が開催されました。地区ガバナーL小鍛冶正明の開会ゴングに続いて、地区キャビネット幹事L艸香春治より定足数の確認及び本会議の成立宣言がなされました。

地区ガバナーL小鍛冶正明の開会の挨拶では、先般、広島で開催されたOSEALフォーラムに335-C地区から多数のメンバーの参加があったことに対する感謝の言葉がありました。引き続き、名誉顧問会議長・前地区ガバナーL南英三よりご挨拶を頂きました。

本日は、議案審議に入る前にL永田賢司 国際理事候補者の現状について、国際理事候補者支援事務局長のL森井士朗、及び事務局次長のL後藤典生よりご報告をいただき、来年開催されるシンガポール国際大会において、335-C地区から国際理事を輩出させることが出来るように引き続き全力で応援することをキャビネット構成員で確認いたしました。

会議では、2018～2019年度国際会長、Lグドラン・イングバドターより前地区ガバナーL南英三および地区ガバナーL小鍛冶正明に対して感謝状と記念メダルの贈呈が行われました。

審議事項として、前年度地区決算報告及び監査報告があり満場一致で承認されました。

続いて、次年度地区ガバナー候補としてL松岡勲を、次年度第1副地区ガバナー候補としてL佐々木由美子を推挙する件が採択され、滞りなく議事が進行いたしました。

結びに、第1副地区ガバナーL松岡勲の力強い閉会挨拶にて第2回キャビネット会議は無事終了いたしました。

地区キャビネット運営委員 富川哲男



令和元年12月6日

薬物乱用防止教育認定講師養成講座

【本年の薬物情勢：主として大麻】

京都府警察本部 刑事部
組織犯罪対策第三課



ライオンズクラブ対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 (薬物乱用防止に係わるクラブメンバー講師育成の講座会)

12月6日(金)リーガロイヤルホテル京都に於いて、ライオンズメンバー対象による標記講座が開催され、来賓、講師、ライオンズメンバー総勢50名のご参加を頂き、クラブメンバーが薬物乱用防止の啓発活動の講師と成り得る育成講座が開かれました。

司会 地区青少年育成副委員長 久村浩

開講式では来賓、講師様並びに地区役員のご紹介後、地区ガバナーL小鍛冶正明、続いて京都府健康福祉部 薬務課 課長 横田薫様よりご挨拶を頂き開講されました。

I 基礎講座

- ①ビデオ講座 薬物乱用防止教育啓発DVD
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター制作
「大麻警報発令中!～アイメッセージで断ろう～」(16分)
- ②「医学知識」薬物乱用と身体への影響(30分)
医学博士 万本盛三(DVD)

II 専門講座(ステップアップ講座)として

- ③「行政事情1」今年度の薬物情勢について
講師 京都府警察本部 刑事部 組織犯罪対策第三課
課長補佐(警部) 石田豊様
- ④「行政事情2」京都府の取組について
講師 京都府健康福祉部 薬務課 薬物対策・企画担当
副主査 服部正幹様

⑤「行政事情3」教育現場の現状

講師 京都翔英高等学校 副校長 足達靖彦様
(ライオンズクラブ国際協会335-C地区
名誉顧問・元地区ガバナー 京都やわたLC)

講座終了後、公益社団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター 参事 秋葉敏幸様より感謝の辞を述べて頂き、この育成講座開催にあたり担当しました地区青少年育成委員長 L渡部由紀子より閉講の挨拶を述べ終了致しました。

尚、地区ガバナーL小鍛冶正明と秋葉敏幸様がおっしゃっていたことは今回の薬物乱用防止教育を受けたライオンズメンバーが地域の小・中・高等学校で薬物乱用防止教育の講師をされ、一人でも多くの青少年に薬物乱用の恐ろしさを伝えていくことが大切であるとの事であった。

地区青少年育成副委員長 奥村訓彦





2019～2020年度 GSTセミナー

日時:2019年12月10日 15:00～17:00 場所:京都ホテルオークラ 4F「暁雲の間」

本年度335-C地区GSTセミナーが、表記の場所に於いて総勢116名の多くの参加者を迎え開催された。セミナーの講師は、ご専門の京都大学大学院教授・医学博士 稲垣暢也様とライオンズクラブからは、335-A地区元ガバナー・名誉顧問 335複合地区GSTコーディネーターL団英男をお願いし、快くお引き受け頂いた。

セミナーは、地区GST副委員長L鈴木千鶴子の司会により、当日の次第に沿って進められた。

最初に地区GST担当大工園から335-C地区内のGST委員会の取り組むべき業務の内容や、地区内の他の委員会との連携に関し説明があった。中でも業務の内容は、本年度地区ガバナーL小鍛治正明のガバナー方針に沿った事業内容で、①糖尿病予防啓発 ②小児がん対策 ③食糧支援・飢餓対策(子供食堂等)を重点目標に掲げ、各クラブに持ち帰り、クラブ内で協議し何か出来ることを見つけ出し取り組んで頂きたい旨を説明し、必ずマンスリーレポートに上がってくるようお願いした。

次に、地区GST副委員長L松本義和が、講師2名のプロフィールを紹介、引き続き出席の地区役員の紹介を順次おこなった。そして、引き続き地区ガバナーL小鍛治正明にご挨拶を頂いた。このご挨拶の中でもガバナー方針を詳しく説明された。

その後、主催者側から地区GSTコーディネーターL田端俊三の挨拶と説明があった。前段の挨拶が終わり本題の講演に入った。糖尿病・内分泌・栄養内科学をご専門に京都大学大学院研究科現職の教授で、多くの関係学会の常務理事・理事をなされ併せて京都府糖尿病協会の会長をお勤めの稲垣暢也先生にご講話を頂いた。気づかぬうちに病が進み、しかも完治しない病であり「サイレントキラー」と呼ばれる糖尿病のお話を、素人の我々が聞いていてもすこぶる優しい言葉で、また分かりやすくパーポイントでデータを示しながらお話を進めて頂いた。高齢者糖尿病患者は、サルコペニアをきたし易いことやスティグマ的な発言の自重など大事な事柄がおおく含まれていた。

又、2型糖尿病の三大合併症の腎症、網膜症、神経症は、心筋梗塞・脳卒中・がん・認知症等に対し甚大な影響を及ぼしかねない厄介者である。しかしながら、2型糖尿病のみならず、子供の1型糖尿病も日ごろから正しく病気に向き合いケアしていけば、日常生活は健常者と変わらぬ生活状態が確保できる、とのお話もあった。従って、糖尿病予防啓発運動は、重要な位置をなすものであることが良く理解できた。

続いてL団英男が登壇した。L団のスピーチも軽やかで且つ盛りだくさんであった。

ここでは、緊急を要した年明け早々に取り組まなければならない2点をあげてみると、

- ①マンスリー報告に欠かせないMyLion使用開始のため、地区内各クラブのアカウントの取得状況の調査を12月16日までに、複合地区での集計期日12月20日の間に合うよう行動を起こす。
- ②元国際会長Lガジット ハバナナダが提唱しているOSEAL Walkathon(ウォーキングとマラソンを合体した造語)を日本は、2020年3月8日に全国レベルで実施して頂きたいとのこと。アクティビティの内容は、例えば、ごみをひろいながら1.5km以上をウォーキングする、といったような計画。また、続きには、ヘアードネーションやYCE受け入れのアクティビティ等のお話で盛り沢山であった。

以上のような進行で2時間のセミナーは有意義なものであった。

地区GST委員長 大工園隆



アイバンク通信

啓発活動報告 ※アイバンク献眼登録・啓発活動・募金活動を行いました。



栗東市いちようまつり
(栗東LC) 11月17日(日)



親子写生大会in河辺いきもの森
(八日市LC) 11月23日(日)



第21回手話劇コンクール京都大会
(京都賀茂LC) 11月24日(日)

第三回アイバンク愛の光基金管理会・滋賀地区啓発ゴルフコンペ開催 於：名神竜王カントリークラブ

11月27日(水)当日101名のご参加をいただき、チャリティーにご協力ありがとうございました。



※多額の支援金を有難うございました。(2019.11.1~2020.1.31) (敬称略)

(クラブ)	
京都西	20,000
京都東	100,000
京都草津	43,000
京都南	200,000
京都淀	8,156
京都ミレニアム	200,000
高島	10,000
京都南	5,011
都洛翠	13,000
京都鳥羽	10,000
合 計	609,167

(啓発活動募金および献眼登録者数)	
いちようまつり(栗東LC)	6,884
滋賀地区啓発ゴルフコンペ	290,823
香芝ふれあいフェスタ(香芝LC)	14,030
親子写生大会(八日市LC)	45,755
手話劇コンクール(京都賀茂LC)	28,738
合 計	386,230

(個人・関係者)	
高台寺	50,000
藤原 忠生	50,000
伊井田 栄治	10,000
小野 靖	28,000
朝倉 利彦	10,000
小木 武士	10,000
合 計	158,000

11月11日(月) 京都・滋賀・奈良の4アイバンクとアイバンク愛の光基金管理会 意見交換会

4アイバンクの代表、担当者、公益信託アイバンク、ライオンズクラブ335-C地区ガバナー、アイバンク愛の光基金管理会理事長他参加のもと助成金目録贈呈・近況報告等意見交換会を開催いたしました。



クラブ活動

クラブ支部 認証状伝達式

京都堀川ライオンズクラブ MC・IT委員長 矢野睦子

京都堀川ライオンズクラブは、クラブ支部として「京都堀川ライオンズクラブ スーパーキッズ支部」を新たに設立しました。この支部はスポーツを通じての青少年育成を目的として、少年野球が母体となっており、ボランティアでそのチームを務められている5名の方に、支部会員として新たにメンバーに加わって頂きました。

そしてこの度、1月19日(日)四条中学校において、クラブのメンバーをはじめ、335-C地区地区ガバナー・小鍛冶正明および地区FWTコーディネーター・金田孝子にもご臨席を賜り、皆に見守られながら晴天の下、認証状伝達式を執り行いました。

会長から支部会員へラベルピンを、そして六年生の子供達にはグラウンドコートを贈呈しました。また認証状はガバナーより直々に支部会長へと手渡され、やや緊張した面持ちでしたが、最後は笑顔で集合写真を撮り、滞りなく終えることができました。

今後は清掃活動や対抗試合を通して交流を深めていきたいです。



京都洛翠レオクラブ認証状伝達式典

京都洛翠ライオンズクラブ結成30周年記念実行委員長・京都洛翠レオクラブ顧問 安達佳子

令和2年1月26日(日)烏丸京都ホテルにおきまして、京都洛翠ライオンズクラブ結成30周年記念事業の1つとして新しく発足いたしました『京都洛翠レオクラブ』の認証状伝達式を開催させて頂きました。京都洛翠レオクラブ初代会長Leo千葉滯香の開会ゴングから始まりました式典では335-C地区ガバナーL小鍛冶正明から認証状伝達の後、ご祝辞を頂きました。続いて京都洛翠ライオンズクラブ会長L松島正雄の歓迎の挨拶がありました。京都洛翠レオクラブメンバー16名の紹介の後に会長Leo千葉滯香の『レオクラブでは学校では学べない経験や人間関係を築いていきたいと思えます～中略』という内容の挨拶がありました。ご来賓の京都市長門川大作様、335複合レオ委員長L森範子、335複合レオ会長Leo長田太志郎からご祝辞を頂き、京都洛翠ライオンズクラブ30周年実行委員長・京都洛翠レオクラブ顧問 安達佳子の閉会の挨拶と続けました。Leo会長千葉滯香の閉会のゴングで式典を無事終えました。その後祝宴では、『PVPダンススタジオ』のキッズダンスの余興を楽しんだ後、335-C地区第一副地区ガバナーL松岡勲の開宴のご挨拶、335-C地区レオ会長Leo吉川雄貴のご祝辞、335-C地区第二副地区ガバナーL佐々木由美子の乾杯のご挨拶を頂戴しました。楽しく和やかな祝宴の最後に京都洛翠ライオンズクラブ第一副会長L岡島幹から閉宴の挨拶がありました。335複合・335-A地区・335-B地区の役員様や335-C地区の役員様・会長幹事様・オブザーバー様・レオ会長様・京都洛翠レオクラブメンバーのお母様お父様、総勢76名の方にご出席賜りました。奉仕活動を通じて子供達の成長を見守り支援出来ます事を京都洛翠ライオンズクラブメンバー一同大変嬉しく思います。京都洛翠レオクラブ結成にお力添え頂きました皆様に心より御礼申し上げます。今後とも温かいご支援ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。



京都錦ライオンズクラブフェス『輪〜い京都』

京都錦ライオンズクラブ 八度美佐代

京都錦ライオンズクラブは、10月27日、今年もウィングス京都で京都錦ライオンズクラブフェス『輪〜い京都』を開催致しました。

青少年の育成や文化の育成などを目的に平成27年より開催しており、今年で5回目となりました。

さかいだに幼稚園の園児による元気いっぱいの和太鼓から始まり、高倉小学校の生徒によるヒップホップダンスやバントワリング、御所南小学校の生徒による狂言、86歳の方によるマジックショーやビートライブストリートダンススクールによるストリートダンスなど盛りだくさんの内容でした。

また、伝統的な和の文化としてお琴・尺八の演奏や着物ファッションショーもあり、幅広い年齢層の方にご出演頂きました。

地域の老人会の方もご来場いただき、楽しいイベントとなりました。

今後も地域の文化交流として、より充実した内容で開催できるようメンバー一同協力して継続していく所存です。



銚町管内清掃活動

京都銚町ライオンズクラブ 環境保全委員長 飯田由美子

少し秋らしく感じられる晴天に恵まれた11月4日(月)今年度の銚町管内清掃奉仕活動を、参加者18名にて開催することができました。ライオンメンバー・ご家族・ゲストにもご参加をいただき、この奉仕活動に向き合おうとする皆様の気持ちに支えられて5年目を迎えることができました。今年度の会長橋本啓一のスローガンである「地域と共に奉仕活動」を、メンバー丸となって額に汗しながら具現化し、労働奉仕できる形となり感謝しております。結成当時より続けている銚町管内の清掃活動は、メンバーにとっても新たな発見があります。近年銚町には、文化の違う国の人々が世界中から観光にお越しになられ、地域経済が活性化することもあれば、設備の使用方法やゴミの処理問題でトラブルを生むことも多くなっております。清掃奉仕の中でも旅行者に多く出会います。皆さんから笑顔で「ありがとうございます!」「ご苦労様!」などと声をかけて頂き、思わず私たちにも笑顔が生まれ、この奉仕に継続して参加できる喜びを感じ、とても清々しい気持ちで一日を過ごすことができました。参加いただいたメンバーに感謝申し上げます。ありがとうございました。



アイヘルス《目の健康診査》

綴喜ライオンズクラブ 会長 国本武

2019年10月30日(水) 井手町保健センターにて、アイヘルス《目の健康診査》を開催しました。

井手町には眼科が無く、糖尿病網膜症や緑内障など気が付かないうちに進行し失明につながる可能性のある眼病の早期発見や予防のために、50歳以上の住民対象に無料で眼科検診を行いました。当日は田辺中央病院の眼科医による眼底検査・眼圧検査・血糖値や網膜の状況を確認する検診を行い、約50名の住民が受診されました。



第1回 京都嵐山ライオンズクラブ杯フットサル大会

京都嵐山ライオンズクラブ

2019年11月10日(日)京都市伏見区竹田フットサルスクエア京都南にて、「第一回京都嵐山ライオンズクラブ杯フットサル大会」を開催致しました。

当大会は、青少年育成事業としてスマートフォンや携帯ゲームの普及による児童の体力低下やコミュニケーション能力不足が懸念される昨今に於いて、フットサルを通じ青少年の心身の健全な育成を促すと共に、自己責任や克己心、またフェアプレイの精神を培ってもらいたいという青少年の健全な育成を目的としております。仲間や指導者達との交流を通じ、規範意識や友人を思う心の醸成を期待しています。

また、姉妹提携クラブである岐阜西ライオンズクラブで毎年開催されてきた「岐阜西ライオンズクラブ杯フットサル大会」が、今年で10周年を迎えるという事で、その記念大会にこの度開催致しましたフットサル大会の優勝チームを参加させて頂く運びとなり、更なる両クラブの友好を結ぶ重要なアクティビティとなりました。

当日は、爽やかな秋空の下、沢山の子供達がフットサルコートで精一杯駆け回り、チームメイトと協力してゴールを目指しました。日頃練習している個人技を駆使し、大人顔負けのプレーを披露、観客や保護者の皆様に驚かせる大会となりました。戦評として予選Bグループはトーナメント進出1枠に3チームが勝ち点で並ぶ大混戦となり、得失点差での順位決めに試合会場は大盛り上がりとなりました。

準決勝戦、決勝戦は引分け試合でPK戦決着となり、この年代ではあまり経験することの出来ないプレッシャーのもと、1点の大事さを学び、勝利への喜びを経験できたと思います。

この大会を通じて、子供達の心身の健全な育成に繋がったと共に、チームメイトや指導者、また保護者の皆様との更なる絆が深まった大変有意義な大会になったと思います。



第6回 京都南LC会長杯争奪野球大会<決勝戦>

京都南ライオンズクラブ 広報PR委員長 桂幸光

当クラブが協賛しております<京都軟式野球連盟西京支部>開催第6回京都南LC会長杯争奪野球大会<決勝戦>へクラブ員で出席致しました。

2019年5月12日(日)開幕致しました当大会、勝ち上がってきた2チーム桂坂ファルコンズ VS 松尾クラブ接戦の結果<桂坂ファルコンズ>の勝利で大会は幕を閉じました。両チームとも戦いを終え誰もが充実した表情!子どもたちが熱中して取り組めるスポーツに協賛できる誇りをクラブ員も感じることができました。閉会式ではクラブ員がメダル・優勝旗・カップなどを贈呈しました。



第18回 親子ふれあい写生大会

八日市ライオンズクラブ IT・MC委員長 渡辺一郎

11月23日、東近江市河辺いきものの森において、親子のふれあいと自然との共生を目的とした「親子ふれあい写生大会」を開催。今回で18回目を迎え、長く継続している大事なアクティビティの一つです。

晴天でこの時期としては温かい日差しが降り注ぐ中、滋賀学園チアリーディングチーム「レイカーズ」によるオープニングセレモニーを皮切りにスタート。たくさんの元気を届けていただき活気づけられたことで、親子の会話もはずみ筆も進んだようです。総勢160人の参加者は、画用紙いっぱいそれぞれの秋の風景を表現していきました。

昼食には、会員が作ったカレーライスとうどん、じゃがバターを用意。特にじゃがいもは、この日のためにクラブが畑で育て収穫した自慢の手作りで大好評、美味しく食べてもらえました。会員、家族会員、ライオンレディー総出での運営でしたが、喜んでいただき何よりでした。

作品は12月9日から12月18日まで、東近江市アピア4階にて展示されます。



3R1Z親善チャリティゴルフ大会

京都北ライオンズクラブ 幹事 滝川太郎

11月19日(火)、瀬田ゴルフコース西コースにて3R1Z親善チャリティゴルフ大会が開催されました。美しい秋晴れの中、京都平安LC、京都橘LC、京都洛北LC、京都北LCの4クラブ総勢38名の参加となりました。

毎年開催しているこの大会は、メンバー同士の親睦を深める事により、チャリティ資金獲得を目的とし、4クラブ合同アクティビティ支援事業の資金として充てられます。

大会後はからすま京都ホテルにて表彰式、懇親会を開催、受付にはペナルティボックスを設置、ショートホールでワンオンできなかった方にチャリティを入れて頂きました。各賞の発表は大いに盛り上がり、多くのドネーションも集まり、美味しい食事を楽しみながら、楽しく懇親を深めることができました。

大会の趣旨を御理解頂き、たくさんのチャリティ資金を獲得できましたことに感謝申し上げますと共に、この親善チャリティゴルフ大会が合同アクティビティ支援事業の一環として役立つものと心から願っております。



宮津ライオンズクラブ 丹後地方青少年健全育成事業「糸井嘉男野球教室」

宮津ライオンズクラブ 環境・社会福祉・広報委員長 横川秀哉

11月10日、宮津市民球場にて糸井嘉男野球教室を開催いたしました。宮津・与謝地方と京丹後市の野球連盟に登録している少年少女野球チーム所属の子どもたち324人が集まりました。まずは子どもたちを3班に分けて打撃を中心とした野球教室。糸井選手に直接トスをしてもらって子どもたちの喜びと緊張はMAXです。その後8月3日、4日に開催した「第40回宮津ライオンズクラブ旗・第3回糸井嘉男杯争奪 宮津・与謝地方少年少女野球大会」の表彰式をおこない、糸井選手にメダルを掛けてもらいました。そしてみんなで糸井選手を囲んで質問&トークショー、最後は一人一人にサインをしていただき、チームごとに記念撮影をしました。糸井選手はもちろん共催いただきましたファイテン株式会社の皆様には心より感謝申し上げます。今後もこのような青少年健全育成のための事業に力を入れていきたいと思っております。



糖尿病予防セミナー

草津ライオンズクラブ 社会福祉・アラート委員長 池田正章

11月14日の世界糖尿病デーを受け、草津市民を対象とした糖尿病予防セミナーを11月24日(日)に開催いたしました。

滋賀医科大学 内科学講座 荒木信一准教授にお越しいただき、生活習慣病であるⅡ型糖尿病についてお話しいただきました。Ⅱ型糖尿病の初期は自覚症状のないことから、まずは定期検診を受け、糖尿病と診断された場合は生活習慣の見直しが合併症を防ぐために重要とのことでした。

セミナー後は栄養士の方による栄養相談や血管年齢チェックも行いました。健康への関心が一層深まる一日になりました。また、当日ご参加いただいた方々に小児糖尿病、Ⅰ型糖尿病の方々への募金のお願いをさせていただきました。Ⅰ型糖尿病の患児の支援を行ってられる『京都滋賀つぼみの会』様に寄付させていただきます。ご協力頂きました皆様本当に有難う御座いました。



西陣中央小学校の課外授業「将来の夢・仕事」

京都堀川ライオンズクラブ MC・IT委員長 矢野睦子

12月5日(木)西陣中央小学校において、青少年健全育成活動の一環として「将来の夢・仕事」をテーマに課外授業を実施致しました。

課外授業とはメンバーが小学校に直接出向き、自身の職業について子供達にお話をさせて頂く奉仕です。

今回は小学五年生90名に、講師となるメンバー7名の職業のうち興味のあるものをそれぞれ事前を選んでもらい、当日は体育館にてグループ別に分かれて、仕事のやりがいやなぜこの仕事に就こうと思ったのか、また自分の仕事が社会のどんな役に立っているかなどを話しました。

子供達からは「年収は?」「儲かるの?」と小学生らしいストレートな質問も飛び出し、メンバーがタジタジとなる場面も。

また当日は、地区ガバナーをはじめとする地区役員の方々にもご臨席賜り、総勢120名超での充実した授業となりました。限られた時間ではありましたが、子供達が自分の将来について考えるきっかけになればと願っております。



「アイバンク&新入会員入会例会」(第1355回)

近江守山ライオンズクラブ 南井繁樹

2019年12月12日(木)、守山市長 宮本和宏氏が名誉会員として当クラブへご入会頂く入会式。父上、母上がアイバンクへ登録、献眼をされたL田中尚のメインスピーチ。(公)滋賀県健康づくり財団 多比良卓志様(アイバンク・コーディネータ)、アイバンク愛の光基金管理会 理事 山本章様を迎えての講演会。そしてライオン誌web版12月号「フォーカス」に当クラブのL辻による「夢・びわ湖」設立までの経緯が掲載された事。

一番目の市長の入会「We Serve」の精神を標榜するライオンズクラブは、きっと良い経験が頂けると期待したい。2番手のL田中尚のメインスピーチは、物故L田中弘(父上)のライオンズクラブでの既登録、母上が登録されている事を気付かれ、悲しみの中でご献眼頂けた事、そして母上(田中多美子様)は、脳死確認後、本人の生前の意志と田中家のご家族の統一意志として急遽アイバンクに登録された事等、迫真のスピーチであった。多比良様はアイバンク・腎バンクの登録から、事務処理、実施への道程を、映像を見ながら詳しくご説明頂いた。3番手L辻の日本ライオンズ協会取材は、母なる琵琶湖への眠りない愛情、市民運動の盛り上がり、豊穡の郷から「夢・びわ湖」を7人で立ち上げ、精力的に環境奉仕を続けている事をお話いただいた。3つの事柄はどれも当クラブのレガシーとなる素晴らしいトピックスである。



『小児がんの子供達に笑顔を……』

京都洛翠ライオンズクラブ 京都洛翠LC30周年記念事業 実行委員長 安達佳子

12月24日クリスマスイヴの日に京都府立医科大学附属病院小児科に車椅子を5台贈呈しました。この車椅子は11月19日に開催した。『京都洛翠LC30周年記念チャリティゴルフコンペ』に参加して頂いた129人の仲間からの心の籠った寄付と当クラブ事業資金を合わせて購入しました。子供達が笑顔で乗りたくなる車椅子を送りたいという私達の想いを込めて車椅子の車輪部分には絵本作家 永田萌さんの可愛いイラストを入れました。贈呈式には335-C地区ガバナーL小鍛冶正明、地区GSTコーディネーターL田端俊三、地区GST 委員長L大工園隆、病院からは病院長、小児科教授、小児科医師の方々が参加してくださいました。またグルテンフリー(小麦粉の代わりに米粉を使用)のマドレーヌ菓子100個を用意し一緒にプレゼントしました。チャリティゴルフコンペにご参加ご協力頂きました皆さまに心より感謝お礼申し上げます。



スポーツを通じて継続奉仕活動に参加して

京都日吉ヶ丘ライオンズクラブ クラブ広報情報副委員長 四方康雄

第30回全京都車いすハンドボール大会兼全国交流大会
2019年11月23日(土)

於 京都市障害者スポーツセンター

当クラブは、京都障害者スポーツ振興会の「障害の重軽に関係なく身近で親しみやすく楽しい競技スポーツとしての取組」に賛同し、本大会に第2回より29回継続して主催し、支援金の寄贈と「ライオンズクラブ」チームとして試合にも参加しております。

ユニフォームに身を固め参加し、笑福亭一門チームと対戦しました。第一試合の結果は、車いすの慣れもなく、笑福亭一門に3-5で惜しくも惨敗でした。第二試合は振興会チームと戦い、ゴールキーパーの奮闘もあり他メンバーも大健闘して9-5で勝利しました。長い歴史の中で最初の「勝利」です。

他の参加チームはこの日のために攻守にわたり練習の成果を披露し、見事な試合内容に感心しきりでした。また来年も参加し、奉仕活動の一環として継続の意志を確認しました。



FWT ヘアードネーション

奈良西ライオンズクラブ 広報情報委員長 寺阪照夫

半期を過ぎ7名の方にヘアードネーションをして頂きました。ありがとうございます。

まだまだ小児がんと闘っておられる子供達の為に 頑張りましょう。

We Serve



8R2Z合同献血奉仕

8R2Z 地区MC・IT副委員長 西本恵則

1月18日恒例の8R2Z合同献血奉仕が、近鉄奈良駅ビル内奈良県献血ルームで行われました。

中野昌英ゾーンチェアパーソン他奈良西、大和郡山、生駒ライオンズ28名のメンバーが、早朝9時30分に集合して、本日分50食、恒例の「山食パン3斤」を袋に入れて、献血希望者を迎えました。

寒風吹く中、近鉄奈良駅郊外に於いては、広報活動して、献血希望者を募りました。



皇后盃第38全国都道府県対抗女子駅伝大会参加記念品寄贈

京都北ライオンズクラブ 事業委員長 谷口忠武

当クラブは1993年より皇后盃全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の参加記念品を寄贈しています。昨年度より社会福祉法人白百合会、NPO法人せいらん福祉会と共にトートバッグを制作しています。当クラブは知的障がい者支援をメインアクトとし、ともに「ふれあう」ことで障がい者の方々との心の垣根をなくそうと活動しています。当クラブメンバーで京繻作家のL長艸敏明の指導の下、白百合会の皆さんが一針一針丁寧に京都府・市の花である桜の手刺繍を施し、せいらん福祉会の皆さんが縫製を行い、当クラブメンバーが例会等で包装し、9ヶ月をかけて1100枚が完成、大会事務局に寄贈しました。この記念品は全国から集まる駅伝選手並びに関係者の方々に贈られます。制作に当たった皆さんは自分達の作った物が全国に持ち帰られるということを誇りに思い、心を込めて製作に励んでこられました。我々も全国に「ふれあいの心」をお届け出来ることを大変嬉しく思います。



第22回 KJ杯争奪中学生サッカー大会

京都市立宇治東中学校サッカー部 副部長 赤瀬真帆

去る2020年1月25日(土)・26日(日)に山城総合運動公園太陽が丘において「第22回KJ杯争奪中学生サッカー大会」を、参加選手・来賓・京都市立宇治東中学校サッカー部メンバー総勢約450名で開催いたしました。

青少年健全育成活動の一環として取組んでまいりました本大会も、今では新春を飾る大会としてすっかり地域に定着し、今年で22回目の開催となりました。

両日とも寒さの中にも時折日差しがあるお天気に恵まれ、参加16チームの熱戦が繰り広げられました。

開会式には一般来賓はじめライオンズクラブ関係者18名の来賓のご臨席のもと、宇治市議会議長 真田敦史様、地区キャビネット幹事 艸香春治からも励ましのご祝辞を頂戴し、宇治市立宇治東中学校サッカー部主将 河中泉希選手の力強い選手宣誓で開会致しました。

ボールを一心に追う選手達の輝いた目、日頃の練習の成果を発揮すべく必死に駆け巡るその姿から、メンバー一同感動と力を頂き、そして仲間の大切さを再確認致しました。いつの日か出場選手の中からJリーガーとして活躍する選手が出てくる事を期待し、改めて「We Serve」の意義を実感致しました。

この大会にご協力頂きました宇治サッカー協会、宇治市中学校体育連盟他関係各位に心から厚く御礼申し上げます。

尚、成績結果は次の通りです。

- ・優勝: 宇治FCジュニアユース
- ・準優勝: 京都市立修学院中学校
- ・第3位: 長岡京市立長岡第三中学校
- ・第3位: 城陽市立西城陽中学校



おめでとうございます! 新会員の紹介

京都LC



山本 一範
1969年2月16日

- 関西・都ホテルズウエスタン都ホテル京都
- 客室支配人
- ホテル業

京都室町LC



吉岡 直也
1984年9月23日

- (株)NEXT FIVE
- 専務取締役
- 建設業・不動産業

京都室町LC



南田 由佳
1968年5月15日

- 桜蘭
- 代表者
- 飲食業

京都鴨川LC



谷 聖悟
1974年7月12日

- ㈱ツインホーム
- 代表取締役
- 不動産業

京都鴨川LC



大田 恵子
1953年9月24日

- ㈱京ボウ
- 取締役
- 各種制服・作業服・帽子製造業

京都洛翠LC



奥田 翔一
1987年11月2日

- ㈱翔工務店
- 代表取締役
- 建築業

京都洛翠LC



渋谷 暢一
1972年10月28日

- ばんぶるむつす
- 代表
- 洋菓子製造及び販売

京都洛翠LC



中西 愛
1964年8月27日

-
-
- プリーアウンサー研修講師・手話通訳

京都錦LC



長尾 一司
1983年9月10日

- 京都あかつき法律事務所
-
- 弁護士

京都チエリーLC



渡邊 裕子
1977年1月7日

-
-
-

京都紫明LC



牛木 雅之
1964年7月6日

- 裕進観光㈱ ANAクラウンプラザホテル京都
- 宴会販売部 担当部長
- ホテル業

京都紫明LC



宮脇 財利
1967年7月11日

- Shain (株)
- 取締役 京都支店長
- 保険代理店業

京都バレスLC



浜野 哲行
1965年5月5日

- ㈱浜野運送
- 代表取締役
- 運送業

京都乙訓LC



守井 直樹
1967年10月3日

- ㈱京都衛星開発公社
- 取締役
- 廃棄物処理業

京都乙訓LC



高岡 成介
1964年2月19日

- サントリービール(株) 京都ビール工場
- 京都ビール工場 工場長
- 食品(ビール)製造業

京都桃山LC



小田原 伸行
1976年11月26日

- 有明産業(株)
- 代表取締役
- 洋樽製造業

綾部LC



辻 建作
1978年6月26日

- アイプラン 24
- 事業主
- 保険業

福知山東LC



足立 治之
1957年12月13日

- 福知山市役所
- 福知山市議会 議員
- 福知山市議会 議員

宮津LC



中村 義昭
1953年9月30日

- ㈱丹友商事
- 取締役総支配人
- 旅館業

宮津LC



西原 新介
1963年11月18日

- ㈱西新
- 代表取締役
- 石油製品販売業

宮津LC



岩谷 良則
1967年1月28日

- テック イワタニ
- 代表
- 建築板金

宮津LC



小牧 弘
1973年12月26日

- 小牧合同事務所
- 土地家屋調査士
- 土地家屋調査士

久美浜LC



大場 耕作
1948年2月25日

-
- 久美浜町観光協会会長
-

志賀野田LC



小鍵 隆史
1966年9月9日

- 参議院
- 国会議員
-

草津LC



片岡 一明
1968年3月4日

- 滋賀銀行 草津支店
- 支店長
- 銀行業

おめでとうございます! 新会員の紹介

水口LC



丸山 裕史
1961年5月29日

- 滋賀運送㈱
- 代表取締役社長
- 一般貨物自動車運送業

水口LC



山崎 ゆかり
1982年4月2日

- 山崎農園
- 農業(農作物の製造販売)

水口LC



三吉 麻弥
1981年4月17日

- ㈱SCC
- 代表取締役
- 警備業・サイン業

水口LC



曾田 俊弘
1968年6月24日

- 浄福寺
- 宗教法人代表役員(住職)
- パー宗教法人

水口LC



木村 有宏
1975年1月10日

- 司法書士 土地家屋調査士 木村事務所
- 代表
- 土地家屋調査士

愛知LC



蔭山 雄一郎
1977年3月3日

- エスケイ運輸㈱
- 代表取締役
- 運送業

愛知LC



楠神 剛
1976年1月27日

- ㈱くすかみ
- 代表取締役
- 複合サービス業

愛知LC



辻野 紀弘
1974年5月13日

- ㈱辻野自工
- 代表取締役
- 自動車整備・販売業

竜王LC



村田 正至
1981年9月13日

- ㈱村田自動車
- 取締役
- 自動車販売・整備

榑原LC



村田 憲一
1954年5月3日

- ㈱中央保険センター/ジロー㈱
- 取締役
- 保険代理店業/建築工具その他リース業

榑原LC



香束 佳孝
1974年2月18日

- 特別養護老人ホーム さくら苑
- 施設長
- 福祉

ご冥福を
お祈り申し
上げます

故L小橋 康浩



綴喜LC

没2019年10月19日
享年55才

ライオン歴

2016年7月 入会
2018~2019年度 テール・ツイスター

故L大谷 晴彦



京都洛陽LC

没2019年11月3日
享年90才

ライオン歴

1960年12月 入会
1977~1978年 環境保全委員長
1986~1987年 第三副会長
1994~1995年 第二副会長
2009~2010年 二年理事

故L八木 一雄



綴喜LC

没2019年11月13日
享年74才

ライオン歴

1987年10月 入会
1990~1991年度 ライオン・テーマ
1991~1992年度 クラブ幹事
2002~2003年度 クラブ会計
2004~2005年度 4R2Zメンバー/地区
2008~2009年度 ライオン・テーマ
2012~2013年度 クラブ会計

故L阪口 治



大和高田LC

没2019年11月26日
享年86才

ライオン歴

1969年10月 入会
1996年度 第36代会長
2006年度 9R1Z ZC
2009年度 9R RC

故L古市 潔



榑原LC

没2019年12月12日
享年85才

ライオン歴

1981年10月 入会
1987~1988年 TT
1991~1992年 幹事
2000~2001年 会長
2001~2002年 会員・EXT 副委員長
2006~2007年 地区年次大会計

故L安井 一嗣



日野LC

没2020年1月12日
享年95才

ライオン歴

1992年11月 入会
2003年 41代会長

京都の伝票専門メーカー

TANAKA PRINTING
70th Anniversary
おかげさまで
創業70周年

創業70年の実績と信頼で、印刷から可変データ印字、製本仕上まで社内一貫生産での高生産性を実現!



複写伝票・連続帳票



データ処理業務



金券・商品券



医薬品関連印刷物



オリジナル付箋



販売商品

社内一貫生産で
安心品質!



京都府元気印認定企業 経営革新認定企業

株式会社 田中印刷

【本社・工場】〒601-8203 京都府京都市南区久世築山町452-4(久世工業団地内)
TEL 075-933-2191 FAX 075-933-2300



田中印刷

www.tanaka-kp.co.jp

【東京営業所】〒105-0003 東京都港区西新橋3-23-5 御成門郵船ビル12階
TEL 03-5776-2721 FAX 03-5776-2722

L. 田中正雄 (京都日吉ヶ丘LC)



新生ユニフォーム

弊社では、ビジネスのすべてのシチュエーションにおいて オフィス ユニフォームをご案内いたします。快適なスタッフジャンパー、近未来コスチューム、オーダーメイドの社長様専用ユニフォームまであらゆるご相談にお答えいたします。

お問い合わせは、075-417-2925

design MGIT iwawata



L. 橋本 啓一 (京都鉾町 LC)

DELICA
D:S

本格的なアウトドア性能と洗練されたクオリティ
そしてこの走りが、ミニバンの常識をブレークスルーする。



奈良本店 〒630-8126 奈良市三条栄町3-6 【営業時間】9:30~18:00 【定休日】毎週水曜日 第2火曜日
TEL 0742-34-7671

L海保 和孝(奈良セントラルLC)

奈良中央三菱自動車販売株式会社



不動産の相続対策、
お手伝いします



相続対策専門士/相続診断士
(株)コミュニティ・ラボ代表

田中 和彦

株式会社コミュニティ・ラボ

所在地：〒600-8258 京都府京都市下京区金換町109-1 金換町ビル2F
TEL：075-744-1915
FAX：075-744-1965
E-mail：tanaka@c-lab.co.jp
HP：https://c-lab.co.jp

L田中 和彦(京都錦LC)

ライオンズクラブ国際協会 335-C地区 第32回 国際平和ポスターコンテスト 【京都・滋賀・奈良展示会】

第32回国際平和ポスターコンテスト展示会が3会場（2019年11月17日於：日図デザイン博物館、23日於：イオンモール草津、30日於：なら100年会館）にて、盛大に開催されました。

京都会場では、入賞作品を含めクラブ様より提出された全作品416点（滋賀、奈良会場では、それぞれ該当リジョンからの作品及び入賞作品を展示）を展示致しました。

各展示会では、地区ガバナー・小鍛冶正明の開会ご挨拶の後、地区役員の皆様にもご出席を賜りテープカットセレモニーを執り行いました。

子供達が平和を願い懸命に描いた力作を、沢山の方々にご鑑賞頂ける展示会となりました。

当地区MC・IT委員会と致しましては、今後も国際平和ポスターを沢山の皆様にご鑑賞頂く事によって、世界の平和について考える契機のひとつになる事を願っております。

ご協力いただきましたクラブ様、また関係各位に厚く御礼申し上げます。

地区MC・IT委員長 北岸秀規



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ（335-C地区機関紙）

発行日 2020年3月1日

発行者 地区ガバナー 小鍛冶 正明

発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 MC・IT委員会

編集者 地区MC・IT委員長 北岸 秀規（大津びわこ比叡LC）

事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1

リーガロイヤルホテル京都内

TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277

URL <http://www.335-c.com/>

E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp

製作 株式会社オフィスワイス

【編集後記】

地区MC・IT副委員長 山本 利廣

桜前線と共に本号が皆様へ届く頃には、今世界を騒然とさせています「コロナウイルス」も終息に向かい、被害少なかれと念ずるばかりです。

各クラブ様に置かれましては活発にご活動されていることと思います。

アクティビティの投稿を宜しくお願いたします。

併せて、ご意見ご感想を事務局まで頂ければ幸いです。

皆様のご活躍といやさかをご祈念申し上げます。

お体ご自愛くださいませ。

【地区MC・IT副委員長】八度 美佐代（京都錦LC）、岩澤 有徑（京都鉾町LC）、山本 利廣（京都日吉ヶ丘LC）、大星 正信（京都市みやびLC）、西本 恵則（生駒LC）

【担当地区運営委員】富川 哲男（大和郡山LC）